

1 分析結果と課題

分析の結果、「話すこと・聞くこと」において、オンラインによる交流場面での話し方の工夫や、話すためのメモの活用について、正しく捉えられていない児童が多かった。

課題として、集めた材料を分類したり関係付けたりして伝え合う内容を検討する力や、資料を活用するなどして自分の考えが伝わるように表現を工夫する力が不足していることが考えられる。

2 学習指導に当たって

今後の指導に当たっては、相手や目的を一層意識させ、予想した相手の興味・関心や自分の伝えたいことを基に、情報量や優先順位等を工夫して、どのような資料を用意すればよいかを考える場面を設定することが大切である。情報収集や資料提示の際は、必要に応じてICTを活用することも効果的である。さらに、発表する際には、自分の考えが伝わるよう、聞き手の傾きや表情などの反応にも目を向け、資料の使い方や話す順序、適切な時間設定などについて検討する場面を設けることが重要である。このように、育成を目指す資質・能力を児童が体験的に身に付けていけるような言語活動や学習展開を工夫することが求められる。

指導例

目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討し、自分の考えが伝わるように表現を工夫する場面の指導
～单元名「修学旅行の報告会をしよう」(第6学年)～

【指導の流れ】

1 修学旅行の行程表を基に、見出しが書かれたカードを配付し、伝えたい内容をカードに書かせる。

学習活動

行程表等を見ながら印象に残っていることを書き出すことで、伝えたいことを明確にする。

～田中さんの学級では、班ごとに5年生に対して修学旅行の報告会をすることにしました。～



印象に残っていることを班の友達とカードに書き出してみました。書き出してみると、伝えたい内容がたくさんあることに改めて気付きました。

【自分たちが伝えたいこと】

○函館山からの夜景

- ・世界三大夜景の一つ
- ・真っ暗な海と、美しい街明かりのコントラスト

○お菓子工場見学

- ・函館近郊で採れている材料
- ・今年で創業50年

○ホテルでの思い出

- ・大浴場での忘れ物事件
- ・みんなで踊ったイカ踊り

○自主研修

- ・自分たちで決めた研修テーマ
- ・自分たちだけで行動
- ・移動手段は公共交通機関

○大沼公園でのカヌー体験

- ・スピード
- ・気持ちがいい風
- ・きれいに見える駒ヶ岳

ポイント カードに書き出すことで、伝えたい内容を整理させる。

カードに書き出してみることで、伝えたい内容が整理されましたね。報告会では、目的や意図、聞き手の求めていることに応じて話す必要があります。そのためにどうすればよいと思いますか。



事前に5年生に修学旅行の行程表を渡し、聞きたいことについてアンケートをとり、それを基にして、何を話すか決めようと思います。

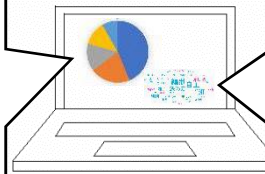
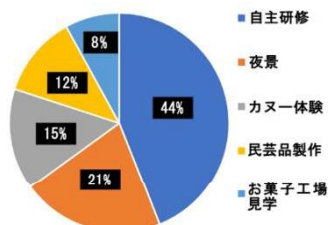
2 ICTを活用し、聞き手の求めていることを知り、伝えたいことを整理させる。

学習活動

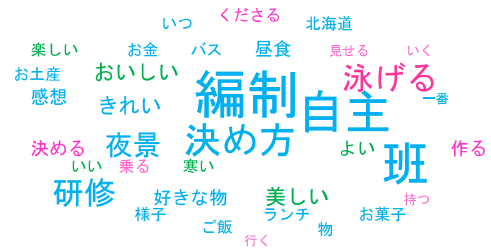
聞き手が求めていることを知るためにアンケートをとり、カードにまとめ、「5年生が知りたいこと」と「自分たちが伝えたいこと」を、テキストマイニング等を活用して整理する。

【アンケートの集計結果】

どの行程の話を知りたいですか。



自由記述による質問より



調べたことを基にして、「5年生が知りたいこと」と、「自分たちが伝えたいこと」をカードに整理してみます。

アンケート結果などから5年生は、自主研修の班の決め方や昼食についてなど、具体的なことについて関心が高いことが分かります。また、夜景の美しさについても具体的に知りたいということが分かります。



【自分たちが伝えたいこと】

○函館山からの夜景

- ・世界三大夜景の一つ
- ・真っ暗な海と、美しい街明かりのコントラスト

○お菓子工場見学

- ・函館近郊で採れている材料
- ・今年で創業50年

○ホテルでの思い出

- ・大浴場での忘れ物事件
- ・みんなで踊ったイカ踊り

○自主研修

- ・自分たちで決めた研修テーマ
- ・自分たちだけで行動
- ・移動手段は公共交通機関

○大沼公園でのカヌー体験

- ・スピード
- ・気持ちがいい風
- ・きれいに見える駒ヶ岳

【5年生が知りたいことTOP3】

1位 自主研修

- ・どんな研修テーマにしたのか
- ・班の決め方や昼食について

2位 函館山からの夜景

- ・美しさ、感想など

3位 大沼公園でのカヌー体験

- ・泳げなくても大丈夫か
- ・こわい



相手が知りたいことと、自分たちが伝えたいことを整理することができました。でも、情報量が多くなってしまったようです。限られた時間で話すためにどうしたらよいと思いますか。

ポイント 聞き手の求めていることを知り、伝えたいことを整理させる。

3 目的や意図に応じて、情報を分類したり、関連付けたりしながら整理させる。

学習活動

カードを移動し、整理することを通して、相手の興味・関心を基に情報量や優先順位を考える。



必ず話すものとそうでないものとを分けたいと思います。【5年生が知りたいことTOP3】と【自分たちが伝えたいこと】の中で、これだけは伝えたいことは必ず話し、そうでないものは、質問されたら答えるようにしたいと思います。

写真を見せることで、夜景の素晴らしさを短い時間で具体的に伝えることができると思います。そして、一番関心の高い自主研修について、時間を多くかけたいと思います。



アンケート結果から伝える優先順位を決めて、必ず話す内容は赤線で囲んだらよいと思います。【5年生が知りたいことTOP3】と【自分たちが伝えたいこと】で一致していることを、赤で下線を引くといいと思います。

美しさや、楽しさがより伝わるように、写真や音楽も準備したらよいと思います。



【自分たちが伝えたいこと】

質問されたら答える

○お菓子工場見学

- ・函館近郊で採れている材料
- ・今年で創業50年

○ホテルでの思い出

- ・大浴場での忘れ物事件
- ・みんなで踊ったイカ踊り

準備物：写真、イカ踊りのCD

必ず話す

○自主研修

優先度：高

- ・自分たちで決めた研修テーマ
- ・自分たちだけで行動
- ・移動手段は公共交通機関

○函館山からの夜景

中

- ・世界三大夜景の一つ
- ・真っ暗な海と、美しい街明かりのコントラスト

○大沼公園でのカヌー体験

低

- ・スピード
- ・気持ちがいい風
- ・きれいに見える駒ヶ岳

【5年生が知りたいことTOP3】

1位 自主研修

- ・どんな研修テーマにしたのか
- ・班の決め方や昼食について

2位 函館山からの夜景

- ・美しさ、感想など

3位 大沼公園でのカヌー体験

- ・泳げなくても大丈夫か
- ・こわい



カードを移動させながら整理することで、集めた材料を話す目的や意図に応じて内容ごとにまとめたり、それらを互いに結び付けて関係を明確にしたりすることができましたね。実際に交流する場面をイメージして発表メモを作成してみましょう。

ポイント カードを移動することにより、伝え合う内容を検討させる。